

経尿道的尿管結石除去術（腰椎麻酔）を受ける方へ 患者氏名 _____ 様

病状説明：尿管に結石があります。疼痛や血尿の原因になっていると考えられます。

退院基準：①血尿スケール2以下である ②自己排尿ができる ③発熱(37.5℃以下)がない
④麻酔の影響(頭痛・嘔気)がない ⑤退院後の生活について理解ができている

	入院当日 (/ /)	手術当日(術前) (/ /)	手術当日(術後)	術後1日目 (/ /)	術後2日目 (/ /)	術後3日目 (/ /) ~ 退院日
検査・治療・処置	□午前中の手術の場合は点滴用の管を夕方に入れます。	□午後手術の場合は10時頃、左手に点滴用の管を入れます。	●体温・脈拍・血圧を手術直後から、定期的に測ります。 ●腰椎麻酔が醒めてきているか確認します。 ●尿の性状を確認します。	●体温・脈拍・血圧を適宜測ります。 ●採血があります。		
薬剤	●21時に下剤2錠をお飲み下さい。 	□午前手術の場合 7時頃から点滴を始めます。 □午後手術の場合 10時頃から点滴を始めます。		●点滴終了後、点滴の管を抜きます。		
安静度・リハビリテーション		●手術着に着替えた後、看護師と歩いて手術室にいきます。	●術後6時間はベッド上 安静です。 ●帰室6時間後、落ち着いていれば看護師が付き添い、歩行ができます			
排泄			●手術後尿道に管が入っています。 ●術後6時間まではベッド上排泄です。	手術着からパジャマに着替えます。		●尿の管を抜きます。(主治医の判断で前後します)
清潔		●時計、指輪等のアクセサリー、入れ歯等 外せる物は、外してください ●化粧、マニキュアはしないで下さい。			●シャワー浴が可能です。 	
食事・栄養管理	●食事は、 夕食まで 食べられます。 ＜手術の必要物品＞ コップ 曲がるストロー	●食事を摂ることはできません。 ●水分は、お茶・水のみ () 時まで摂ることができます。それ以降は摂ることができません。 	●帰室2時間後より水分及び食事をとることができます。※食事の時のみ、頭を少し上げて食べることができます。			
説明・指導・教育	●看護師が手術前後の経過について説明します。 ●手術室看護師の訪問があります。 ●薬剤師から薬の説明があります。 	●手術室に行く前に排尿を、済ませてください。 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">手術室に入室する時刻は 時 分 予定になっています。 ※朝一の手術でない場合時間は前後します。</div>	●麻酔の影響で吐き気・頭痛が起こる事があります。安静臥床で緩和します。水分を多めにとるようにしましょう。 		●尿道の抜けた後、しばらくは血尿・排尿時痛などがおきますので、水分を十分とりましょう。	●退院療養計画書をお渡しいたします。 ●退院後の生活についての説明があります。 
サイン欄						

※この用紙に記載された内容は予定であり病状に応じて内容・入院日数の変更はありますが、日々説明を行っていきます。ご不明な点はお気軽にお伝え下さい。